

Team IP+

HR31 足田 琴美 HR32 蘇 ハヨン

HR32 橋爪 光 HR33 福山 乃愛

HR34 沈 ダイン HR35 東屋 咲良

HR35 吉川 嘉納沙



【私たちのMission】

私たちは認知度の低い知的財産教育を若者に向けて進めつつ環境や資源の問題にも目を向けて「**環境と経済の両立が可能な社会**」を目指している。**IP+には、知的財産 +には様々な社会問題を解決していくという意味が込められている。**使い捨て型のモデルの現代社会では、地球環境への大きな負荷がかかっているのが現状である。このまま一方的に経済活動を進んでいくと、世界の持続可能性が失われることになることに気づいた。これからも持続可能な世界をつくるために、それに加え経済も産業も発展し続けるために私たちができることは何かを考え始めたのがプロジェクトの動機である。**リニアからサーキュラーへ。**みなさんもこの機会にこの問題を身近に感じて下さい。

【知的財産権について】

知的財産という言葉をご存じでしょうか。発明、音楽、営業秘密などの無体物も財産として「**知的財産**」と呼ばれます。

知的財産を保護するのが、知的財産権です。音楽、映画、絵画などの著作物を保護する**著作権**、発明を保護する特許権、考案を保護する**実用新案権**、**デザインを保護する意匠権**、商品やサービスなどを区別するためのマークを保護する**商標権**などがあります。この機会にぜひ、知的財産のことを知って下さい。

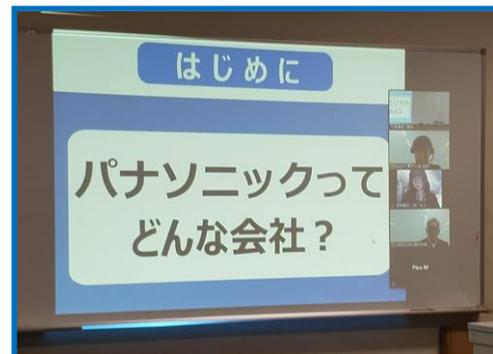
【先輩たちの活動を引き継ぎ】

15期生の先輩たちは、チームIPをつくり、**WIPO(国連：知的所有権機関)**の活動を実施していました。若者に、知的財産教育を早く実施する必要性があるとして、**中高校生などに向けて知的財産教育を実施**していました。その活動をチームIP+でも引き継ぎました。



1 Panasonic オンライン IP 講座

2020年10月29日（木）に知的財産教育に関する講演をオンラインにて実施いたしました。チームIPの3年生の先輩にもアドバイスをいただきながら、パナソニックに知的財産の権利を紹介してもらいました。この内容をもとにして、アイロンをはじめとした家電製品の知的財産の必要性などを今後、同じ高校生に授業をしていくこととなります。専用のワークシートなども作成いたしました。



2 マテリアルコネクション東京

さまざまな業界を横断した素材知識を用い、企業の製品開発における機能、デザイン、サステナビリティを強化するための素材選択をお手伝いしています。Material ConneXion Tokyoは2013年の六本木に設立より、会員制マテリアルライブラリーの運営、製品開発に向けての素材提案、日本素材の用途開拓という3つのサービスを通じて、デザイン、製品開発、製造のイノベーションをサポートしています。IP+は、普通は入れない場所にご訪問して、ペットボトル素材や廃棄物からの繊維などの素材を研究してきました。



3. 環境問題・資源問題についての講演会実施



IP+はサステナブルな社会を目指します

ABOUT IP+

私たち高校生が関心を持つ機会が少ないが非常に大切なSDGの課題の一つである知的財産権の認知度を高めるための活動。IP+が目指す未来は「経済と環境が調立する社会」
 これからの社会、未来を担う私たち若者が問題意識を高め、自発的な行動を起こすことで環境・経済ともに持続可能な社会が実現していくと考える。高校生にも問題を身近に感じてもらうためにプラスチック問題を取り上げ、活動を開始した。

Members

蘇 ハヨシ
 疋田 琴美
 東屋 咲良
 橋爪 光
 吉川 嘉納沙
 福山 乃愛

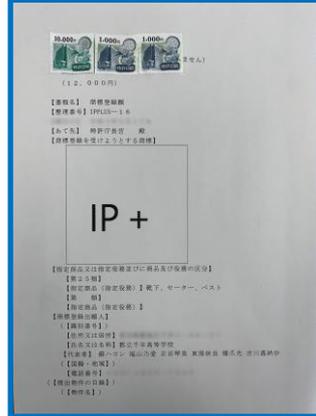
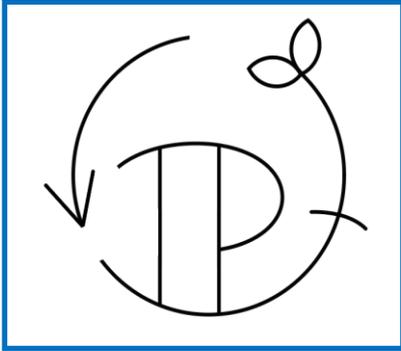
Activity

- ・ Panasonicさんからの知的財産講演
- ・ 高校生を対象にした環境問題の意識調査のアンケート実施
- ・ 大学生サポーターとの情報共有、オンラインミーティング
- ・ 千早生や地域の方々からのペットボトル回収の協力
- ・ 学生団体とのオンラインミーティング

東京都立千早高等学校

4 弁理士 渡辺 知子さんとのロゴマーク（商標権）の意見交換

横浜国立大学にて教鞭をとられている国際弁理士の渡辺知子さんとオンラインにてロゴマーク（商標権）について意見交換を実施しました。私たちの活動を、多くの方々に知ってもらうためにロゴマークに着目して、その活用法、手続き等などについて意見交換を実施しました。



・サステイナブルな社会
・サーキュラーエコノミーの実現
を目指し日々活動に励んでいる。

【活動内容】

- ・インスタグラムの更新
- ・同世代に向けた授業の実施
- ・様々な企業への訪問
- ・学生団体さんとのミーティング

e t c ...

[IP_PLUS..16](#)

5. デザイナーさんとの意見交換

無印商品やユニクロなどの洋服のデザイン等を行っているデザイナーの方と意見交換しました。靴下などの身近な商品を作成するにあたり、イメージを含めてデザインの依頼を行いました。環境や資源の削減等に賛同いただき、無料でデザインを起こしていただきました。



6. 豊島区との連携（SDGs活動として）

豊島区でのSDGs推進課の方々との活動報告と高野区長へのプレゼンテーションの実現となりました。私たちの取り組みが豊島区に認められて、今後のSDGsの活動も依頼されました。豊島区では、2021年11月に小学生SDGsの発表会などがあるので、サポートなどの依頼がありました。今後も楽しみです。



